2024 年度 各授業学習目標・授業目標 科目名:2 年探究 D・サイエンス探究

高等部教育目標

イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う

探究型カリキュラム教育/学習目標

SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける

探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning

1. 自分事として 2. 社会/実践を通して 3.知識を大事に 4. コミュニケーショ

4. コミュニケーションを通して 5.生徒・教員が共に

< ホナーシップ /一人称> < PBL 型 / アクション> < 自ら得る知識 / 高める関心> < 自分 / 他者のやりとり> < 共に探究する関係性>

上位学習目標

【知識・技能】

- ・物理学のベースである力学についての基本法則について理解し、身の周りで起こる物理現象を法則に基づいて説明できる。
- ・サイエンスに関する論文・記事を読み、その内容を科学的に正しく説明できる

【思考力・判断力・表現力】

- ・疑問や課題を解決するための論理的な道筋、実験方法を導くことができる
- ・得られたデータを客観的・論理的に考察し、一連の研究をプレゼンテーションや論文でアウトプットできる
- ・サイエンスに関する論文・記事や、他者の発表に対して、科学的思考に基づいて質問ができたり、疑問を持ったりすることができる

【学びに向かう力・人間性】

- ・さまざまな自然現象に対して「おもしろい」と感じ、自発的にさらなる情報を探索して知識を身につけることができる
- ・環境問題について関心をもち、科学的思考に基づいた判断や行動ができる

下位学習目標

【知識・技能】

- ① 運動の法則を正しく理解し物体の運動について科学的に説明できる
- ② 波動 (光と音) の性質について理解しただしく説明できる。

【思考力・判断力・表現力

- ② 講義の内容やクラスメイトの発表内容に対して、科学的思考に基づいて質問ができる
- ③ 自然現象(物理現象)に関する疑問を解決するために必要な知識は何かを認知できる
- ③疑問や課題を解決するための論理的な道筋、実験方法を導くことができる。

【学びに向かう力・人間性】

- ① 自然現象(物理現象)のおもしろさに気づく
- ② 授業内で疑問をもったことに対して、自発的にさらなる情報を探索する

授業日	1/28(火)	3 学期授業回数	3回目/全6回	
本時	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】			
学習目標	本時の具体的な目標			
	・ピア・ティーチングに向けて 1,2 学期に取り組んだ内容を班ごとに相互にプレゼンを行い、互いの質疑応答で			
	修正点を見つけることができる。			
	・2 年生の取り組みから班ごとの探究テーマに至った経緯を説明できる。			
時間	30分 ピア・ティチングの時間配分表の説明と視聴する選択授業の決定作業			
授業内容	90分	ピア・ティーチングのプレゼンリハーサルと質疑応答		
評価方法	プレゼン内容を評価			
	・1 年間の取り組みについてわかりやすくまとめているか。			
	・学期ごとの取り組みから得られたことが説明できたか			
	・これまでの学びを通して考えたこと意見が述べられたか。			
	・来年度の各班の探究テーマを決めた経緯が説明できたか			
	以上のポイントで評価予定			
宿題指示	次回、ピア・ティーチングまでにプレゼン資料と内容を完成させる。			